

### 声や点字の 議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

問い合わせ  
議会局 ☎21-8791



さらに魅力あるまちへ

数田 俊樹 議員

**問** 海岸エリアの魅力向上を図るためには、官民連携が不可欠であり、事前に方向性を示していくことが必要だと考える。龍城ヶ丘プール跡地から湘南ベルマーレひらつかビーチパークまでの海岸園路は、どのような位置を想定しているのか伺う。

**都市整備部長** 県の竹柵などもあるので、海側を通るルートも想定している。

**問** 自転車活用できる園路は考えているのか、現状の考えを伺う。

**都市整備部長** 歩行者も自転車も通行できるものを想定している。

**問** 想定している整備時期を伺う。

**都市整備部長** 現在予算編成のため明確な時期は示せないが、新しい公園の完成時に併せて整備できれば

と考えている。

**問** 平塚漁港西護岸及び西防波堤機能保全工事について、進捗状況と今後の工事計画を伺う。

**都市整備部長** 令和5年度から工事に着手し、西護岸は全て完了している。西防波堤については、10年度の完成を目指して事業を実施している。現在のところ、計画延長の10パーセントが完了しており、施工中の工事と入札手続きを行っている工事を含めると、41パーセントが完了する予定となっている。

**問** 全国的に海岸浸食による問題が起きている。県のデータによると、平塚海岸は養浜とサンドリサイクルによって安定傾向との評価ではあるが、引き続き平塚海岸の砂浜を守るための県への要望は継続していくこ

とが必要と考えるが、見解を伺う。

**都市整備部長** 海岸利用者のさらなる安全確保や、海岸エリアの魅力向上のために、これまで浸食された砂浜の回復について、なぎさづくり促進協議会などを通じて、国や県へ要望している。

**問** 競輪事業では、「第2期」平塚競輪中期経営計画(2024~2027)が策定されたが、今後の展望を伺う。

**公営事業部長** 本計画は「ギャンブル場から憩いの場」への転換を基本的な方向性とし、イベントの充実や施設利用の促進、エントランスエリアを含む施設整備、特別競輪の開催誘致などの施策を着実に推進していくこととしている。その積み重ねにより、一般会計への繰出金を継続的に確保するとともに、総合計画に位置付けた「市民に開かれ

た親しみやすい競輪場」を実現できるものと考えている。

**問** 全国の競輪場で、BMXやスケートボード、キックバイクなどが楽しめるエリアを整備する動きがある。本市でも今後の整備において、BMXやスケートボードなどが楽しめるエリアの整備など、検討度合いを高めてはどうか。

**公営事業部長** サイクルスポーツなどは利用の中心になると思われる港地区の住民や本市の市民に毎日のように利用してもらうことが、この施設を作る目的になると考える。ヒアリングを行い、地元の要望、サイクルスポーツや競輪場の本来の在り方も加味しながら、具体的な計画に落とし込んでいきたい。

**このほかの質問** 自転車活用のみならず、教育課題 学校施設 特色ある学校づくり

### 清風クラブ 所属議員



坂間 正昭 議員



佐藤 貴子 議員



諸伏 清兎 議員



須藤 量久 議員



黒部 栄三 議員

## 決算特別委員会（各分科会）の審査概要

9月定例会で継続審査となっていた、令和5年度決算の認定に関する議案について、9月26日、30日に開催した決算特別委員会では新たに設置した各分科会で審査し、議案4案件は全て認定すべきもの、可決すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

### 総務経済

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

**問** 防災対策費の地震・津波防災対策事業について、工事請負額が増加した理由を伺う。

**答** マンホールトイレを5か所整備したためである。

**問** 整備した場所を伺う。

**答** 富士見小学校、松延小学校、旭小学校、岡崎小学校、神田小学校に整備をした。

**問** 商工業振興費の商店街にぎわい創出事業について、中心商店街で空き店舗を活用して出店する事業者などに補助金を出しているが、その件数と金額を伺う。

**答** 9件の補助を行い、賃借料が合計250万円、改装費が合計400万円である。

**問** 競輪事業特別会計について、収益確保に向けた工夫点を伺う。

**答** 市民に開かれた親しみやすい競輪場を目指し、イベントは土日開催を中心とし、幅広い世代に向けて充実を図った。

### 都市建設

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

**問** 都市計画総務費の生活交通確保対策事業について、神田地区から市民病院へのシャトルバスの利用状況と改善点を伺う。

**答** 前年度より619人多い6681人の利用があった。1日5便運行するうち、朝の2便は車内が混雑しており、現状やアンケートなどにより時勢にあった形態を考えていきたい。

**問** 公園費の高麗山公園（湘南平）魅力アップ事業について、当初予算に対し、執行額が5倍になった理由を伺う。

**答** 令和4年に遊具を撤去後に復活を要望する声があり、遊具を設置したためである。

**問** 常備消防費の住宅密集地等消火体制強化事業について、何箇所かの住宅密集地や狭あい地区へ消火栓などを設置したのか伺う。

**答** 市内13か所を定めており、その全てに設置できている。

### 教育民生

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

**問** 一般管理費の平塚文化芸術ホール管理運営事業のコストパフォーマンスについて伺う。

**答** 令和5年11月から、会議室などはこれまで2日前までの申し込み期限から、当日まで申し込みができるようにした。このようなことも行いながらコストパフォーマンスを意識した。

**問** 聖苑費の聖苑管理運営事業について、施設の老朽化が進む中、設備管理について伺う。

**答** カメラ等ITVシステム、全熱交換器や中央監視装置（リモートユニット）等の更新修繕などを行った。

**問** 子ども教育相談センター費のスクールカウンセラー派遣事業について、どのような相談があったのか伺う。

**答** 中学校では不登校、小学校では子どもの発達関連の相談が多くなっている。

### 環境厚生

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

**問** 社会福祉総務費の地域福祉推進事業について、各福祉村での温度差や活動内容の差についての現状を伺う。

**答** 地域性と捉え、地域にあった取り組みをしている。毎月実績報告をもらい、分析して取り組みが前進するよう行っている。

**問** 児童福祉総務費の特別保育拡充事業について、麦・もんもん病児保育室の急増するニーズへの対策を伺う。

**答** 令和6年度中に病児保育を増設するため整備を始めた。

○認第2号 決算の認定について〔令和5年度平塚市病院事業決算〕

**問** MRIが2台体制になったが、実績と効果を伺う。

**答** 検査数は1台体制に比べて24パーセント増の6643件となった。検査待ち日数はほぼゼロで、救急搬送患者の検査待ち時間も2時間から30分程度に短縮した。